

県トトラ新聞

第54号

発行者

富山県トラック(株)
富山市水橋沖188
TEL076(479)6311
FAX076(479)6300

Please! NEXT

次回担当は・・・
川田さん
&
野村さん
よろしく
お願いします

県トトラブログ更新中
HPのトップページから入
れます。毎週更新中!
是非ぜひ見てくださ
いね

今第54号は
春田が担当
しました



社長
雑感

人手不足の今考えるべきこと

最新の富山県の有効求人倍率は一・九九倍となり、多くの企業は採用で苦労をしている。団塊の世代のリタイアに加え、今後少子化が加速していく中で、この状況はますます深刻化していくことだろう。

こうなることは何年も前からわかっていたことであるが、多くの企業やそこで働く人たちは他人事のように考えていたのかも知れない。そんな中、人手不足の解消方法として人工知能(AI)が注目されている。今後多くの仕事がAIに取って変わられることは間違いないと思う。そうは言っても、AIの導入には多額の費用が必要であり、システムの構築には専門的な知識や人材も必要であるため、短期間で人間をAIに変えていくことは容易ではない。では、当面の人手不足をどうやって解決すればいいのだろうか? 私は「協力」だと考える。例えば人材不足を抱えている企業で、上司は問題点を正確に把握し、部下に指示しているだろうか? それを部下が理解しその問題の解決のために社員同士が協力をして行動しているだろうか? 社内のコミュニケーションは良好だろうか? これほど厳しい採用環境の中では、人手不足の解消は、生産性の向上以外には無い。これまで一〇人でやっていた仕事をいかに九人、八人と減らしていくかである。

AIに頼る前に先ず行うべきことは、社員同士が力を結集し、互いに知恵を絞って生産性の向上を目指すことである。人材が豊富にある時代はもう終わって、人材を大切にし、活かすことを真剣に考える時代になったのである。加えて、企業同士の協力の必要性も痛感する。例えば運送業界において、ドライバー不足はもっと深刻であり有効求人倍率は三倍を超えている。そして、ドライバーの大半が五〇歳以上であることを考えれば、今後車輛の供給が更に不足する事は免れない。弊社では一年を通して、求車の問い合わせが断つことが無くなった。加えて、政府の働き方改革で、運行回数に制限がかかり、車は奪い合いになるだろう。倍の運賃を払うと言われても、コンプライアンスに反する事はできないのが現状である。そんな中でも、全てのトラックが常に荷物を満載して走っているわけではない。現在ある車輛になるべく効率よく品物を積んで走る協力を荷主企業と運送会社はしなければならぬ。また、ドライバーの拘束時間の短縮のために、荷役作業の見直しも協力して行っていかなければならない。

吉澤比佐志



新年度始動

2018年上期キックオフ

二〇一八年度が始まり、二〇一七年度から取り組み始めた三カ年経営計画の二年目がスタートしました。二〇一八年度版三カ年経営計画では、「CHALLENGE PLAN二〇一八」というキャッチフレーズを設定しました。あるべき姿に向けて、全社、各部門ごとにチャレンジするに値する目標を掲げ、必ず達成する、という気持ちで取り組んで参ります。

また、二〇一八年度のスタートにあたり、四月二日にキックオフを開催しました。各部門長から二〇一八年度の目標が発表され、全社一丸となり目標達成することを宣誓しました。本年度も富山県トラックをよろしく願います。



▲全員で勝闘「エイエイオー」!(於: 富山東物流センター)



▲各部門ごと「目標必達の決意表明」



▲吉澤社長に向かってキックオフ!



▲小川部長の勝闘

2018 健康経営優良法人 Health and productivity

健康経営優良法人に認定されました

この度、富山県トラック(株)は経済産業省の健康経営優良法人(二〇一八)(中小規模法人部門)に認定されました。働き方改革が叫ばれる昨今、従業員の健康を第一に考え、皆が生き生きと仕事のできる環境づくりを一層推進していく所存です。



▲認定証&宣言証です。

▼こんな認定制度です!

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。本認定制度は、中小規模の企業や医療法人等を対象とした「中小規模法人部門」と、規模の大きい企業や医療法人等を対象とした「大規模法人部門」の2つの部門に分け、それぞれの部門で「健康経営優良法人」を認定します。



弊社ではこれまで一本木の旧本社跡地の給油所を使用していました。が、車両台数の増加に伴い燃料の消費量も増えてきました。この度、現本社・富山東物流センターの敷地内に三〇キロリットル軽油タンクの新設を決定し工事が進んでいます。五月から供用開始予定です。

間もなく完成
本社新給油所

春田家に猫がやってきた

昨年の一月にドライバーの坂本さんが保護していた猫を譲り受け、我が家に念願の猫がやってきました。黒猫の黒丸君です。やってきた頃は目やにが出たりくしゃみやみしたり耳が痒かったりした黒丸君ですが、すっかり健康に大きくなりました。

毎日運動会でフロリングがすっかり傷だらけです。お気に入りのオモチャは一週間でダメにしてしまいます!

約半年で立派な猫になりました

編み物の邪魔も得意です!

田中先生の特別セミナー開催しました

二月二〇日(火)、富山市の電気ビルにて田中先生の特別セミナーが開催されました。短い時間でしたが、社内改善の一助になったかと思えます。

改善の心
固定観念はすべて捨てよう
すぐにやれる、言い訳は無金で逃げるな、チエで勝て
真因をつぶせ、なぜ五回
改善に終わらぬ今が最低と思え

田中先生のセミナーは続編のご要望を多数頂戴しております。(今年度中に「中級応用編」として開催するべく調整中です)開催が決まりましたら本誌にてご案内いたします。お楽しみに!

田中善吾先生